

一般質問 Q&A

よりよい町政に 向かって!



Q. 経済不況に対応を

A. 職員の潜在能力を引き出す 研修を行っている

安藤 春一 議員



標識等の不具合にすばやい対応を

Q

市町では人件費等の削減・節約が限界に近いという厳しい折、議員定数問題が議論の域を超え、シビアな形となった。町民の方々の意を受け、町民代表として適切な判断と行動を示さなければ。

お金の無い時こそ、職員研修や積極的な提案・提言が望まれる。当然私

Q

市町では人件費削減議員活動も、今以上の自己研鑽が求められる。平成17年の常滑への空港移転以後、町予算も約10億円縮小された。大きな痛みと悲しみに耐えてきた。「町と町民の気持ちを踏みにじる一元化発言は、絶対に許せない。」—怒りに満ちた声。町はどう対応するか。

A

職員の潜在能力を引き出すための研修として、集中改革プランの中で、「豊山町人材育成基本方針」を策定している。

この方針に基づき、社会情勢や住民ニーズの変化に、的確に対応できる

能力や資質を身に着けるための各種研修等を行っている。

この方針を実施していくことが職員の意識改革に繋がると考えている。

中部空港経済界からの空港一元化発言は、到底容認できるものでない。

Q. ふれ合いパトカーを A. 購入は財政的に困難

Q

カーブミラー等々、不具合は迅速に処理されている。さらに、素早く対応するため、「ふれあいパトロールカー」を提起したが、考えは。

また、地区委員からも消火栓、カーブミラー等の不具合箇所の報告を受けている。

職員においても、町内をくまなく巡回し状況確認を行っている。

A

住民からの情報や意見については、「町長への意見箱」、「ホームページ」による意見収集、「町長との対話」などで直接意見を聞いてい

このようなことから、新たにパトロールカーを購入し、職員を専属であることは、財政的に困難と考える。